

2025年
令和7年
1月号

広報 たっこ



田子小学校創立150周年

11月24日、田子小学校創立150周年記念式典が行われました。詳しくは3ページをご覧ください。

(写真：ユニオンエンタープライズ株式会社提供)

[CONTENTS]

- 今月の話題…………… 2
田子町職員の給与・定員管理等について
田子小学校創立150周年記念式典
- トピックス…………… 4
舞の海さん田子中相撲部を指導
優れた功績を讃えて～田子町表彰条例表彰式 ほか

- お知らせ…………… 7
- 公民館情報…………… 10
スポネットたっこからのお知らせ ほか
- 図書館情報…………… 11
「あおり冬の読書週間」
- 情報スクランブル…………… 12
学校の話 田子小学校 ほか



(4) 職員の手当の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	内容		
期末手当 勤勉手当	6 月期	期末手当 1.225月分	勤勉手当 0.975月分
	12月期	1.225月分	0.975月分
	計	2.45月分	1.95月分
退職手当	(支給率)	自己都合	定年
	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度額	47.709月分	47.709月分
扶養手当	配偶者	6,500円	
	配偶者以外	・ 子	10,000円
		・ 父母等	6,500円
		・ 満16歳の年度始めから満22歳の年度末までの子 1 人につき 5,000円加算	
住居手当	借家（借間）限度額		27,000円
通勤手当	交通機関等利用者限度額		55,000円
	交通用具使用者限度額		31,600円

田子町職員の 給与・定員管理等 について

町職員の給与・定員管理については、地方公務員法などの規定に基づき条例等で定められています。その状況について、町民の皆様へお知らせします。

問 田子町役場総務課 ☎20-7111

●詳しくは町のホームページをご覧ください。

<https://www.town.takko.lg.jp>

3. 特別職の報酬等の状況

(令和6年4月1日現在)

区分	給料月額等	期末手当	町長	6月期	1.65月分
給料	町長		副町長	12月期	1.65月分
	副町長		教育長	計	3.3月分
	教育長				
報酬	議長		議長	6月期	1.65月分
	副議長		副議長	12月期	1.65月分
	議員		議員	計	3.3月分

4. 職員数の状況

(1) 一般行政職の級別職員数 (令和6年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
標準的な職務内容	主事	主査	主幹	総括主幹、グループリーダー、室長等	副参事課長等	参事	
職員数	人 14	人 23	人 14	人 16	人 12	人 0	人 79
構成比	% 17.7	% 29.1	% 17.7	% 20.3	% 15.2	% 0.0	% 100
参考	1年前の構成比	% 22.1	% 26.0	% 15.6	% 20.7	% 15.6	% 0.0
	5年前の構成比	% 33.8	% 8.1	% 17.6	% 27.0	% 9.4	% 4.1

※1. 田子町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。

2. 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

(2) 部門別職員数の状況と主な増減理由 (令和6年4月1日現在)

		職員数		対前年増減数	主な増減理由
		令和5年	令和6年		
一般行政部門	議会	3	3	0	育児休業による減 職員の退職
	総務企画	25	25	0	
	税務	6	5	△1	
	民生	8	7	△1	
	衛生	6	6	0	
	農林水産	11	11	0	
	商工	4	4	0	
	土木	6	6	0	
特別行政部門	小計	69	67	△2	職員の退職への補充
	教育	14	16	2	
公営企業等会計部門	小計	14	16	2	採用による職員増
	病院	12	12	0	
	水道	3	3	0	
	その他	22	26	4	
合計		37	41	4	
合計		120	124	4	

※職員数は一般職に属する職員数です。

1. 総括

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口(R6.4.1)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	(参考)4年度の 人件費率
5年度	人 4,786	千円 4,878,705	千円 156,744	千円 728,309	% 14.9	% 14.3

※人件費には、町長・教育長・議員・各種委員に支給される給料・報酬・共済費等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区分	職員数A	給与費				1人当たり給与費(B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
5年度	人 83	千円 256,316	千円 53,512	千円 98,879	千円 408,707	千円 4,924

※職員手当には退職手当を含みません。

2. 職員の給与等の状況

(1) 職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
田子町	293,000円	42.2歳	265,900円	50.7歳
国	323,800円	—	288,100円	—

(2) 職員の初任給の状況 (令和6年4月1日現在)

区分	田子町	
	決定初任給	採用2年経過日給料月額
一般行政職	大学卒	196,200円
	高校卒	166,600円
		208,000円
		176,100円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

(令和6年4月1日現在)

区分	経験年数10~14年	経験年数15~19年	経験年数20~24年
一般行政職	大学卒	257,600円	274,300円
	高校卒	226,000円	260,800円
技能労務職	大学卒	257,600円	274,300円
	高校卒	226,000円	260,800円

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいうものです。

田子小学校 創立150周年記念式典

11月24日、田子小学校で

列しました。

創立150周年記念式典が
執り行われ、児童・教職員
など関係者約280名が参

列しました。田子小学校は、明治7年
4月に耕田寺本堂を仮教室
とし教員1名、児童46名で
スタートし

年度以降の卒業生は1万8
75名となっています。
式典では、同校の教育の
充実・発展に寄与したとし

て、歴代校長・教頭、歴代
PTA会長、永年勤続教職
員などに感謝状が贈呈され
ました。

向井美香子校長は「今の
田子小学校があるのは、多
くの方々が力を合わせて本
校を守り、育て、私たちの
世代へとつないでこられた
おかげです。これまでつな



辞を述べました。

児童生徒による呼びかけ
「よろこびの詩」では、田
子小学校のこれまでの歴史
を振り返り、ますます飛躍
していくことを誓いました。



ました。昭和55年には、相米小学校と原小学校が田子小学校に統合。平成9年に現在の校舎が完成し、令和5年には上郷小学校と清水頭小学校、田子小学校の3校が統合し町内唯一の小学校となりました。記録が残っている明治20

田子小学校の歴史

- 明治7年4月25日
創立開校、耕田寺を仮校舎とする
- 明治11年11月
校舎新築落成
- 明治31年7月22日
大火のため校舎焼失
- 明治36年1月17日
新校舎落成（現田子中学校東隣り）
- 昭和16年4月1日
田子国民学校に改称
- 昭和19年5月11日
校歌・校章制定
- 昭和22年4月1日
田子小学校に改称
- 昭和33年3月13日
現在地南隣に校舎完成、落成を行う
- 昭和49年10月13日
創立100周年記念式典・祝賀会
- 昭和55年4月1日
原小学校・相米小学校・田子小学校統合
- 平成9年2月18日
現在の校舎完成、授業開始
（11月28日落成記念式典・祝賀会）
- 令和5年4月1日
上郷小学校・清水頭小学校
・田子小学校統合
- 令和5年4月6日
田子町立小学校統合式典

舞の海さん田子中相撲部を指導 (※写真1)

10月22日、元大相撲力士の舞の海秀平さんが田子中学校相撲部を訪問し、部員6名の稽古を指導しました。

これは、少子化が進み相撲人口も減っている中、少しでも相撲の楽しさを知ってもらいたいという舞の海さんの熱い思いとご厚意により実現したものです。

相撲の基礎となる四股やすり足では、腰の下ろし方や正しい姿勢、体の使い方を教わりました。また、相撲の取組では、一人ひとり相撲の取り方に合ったアドバイスをし、子どもたちの取組にも変化が見られました。

舞の海さんは「毎日稽古を積み重ね、勝てるようになる」と今以上に面白くなってくる。将来、相撲を続けてよかったなと思えるように頑張つてほしい」と激励しました。

指導を受けた2年生の新任井田有成さんは「今回教わ

ったことを毎日の稽古で続けたい、大きな相手にも怖がらずに向かっていたい」と感想を語りました。短い時間の中で、子どもたちにとって貴重な経験になりました。

たつたアグリカレッジ (※写真2)

(※写真2)

11月1日、田子町中央コミュニティ広場でたつたアグリカレッジ第10回研修会が開催されました。

これは、当町で新たに就農した人や、これから就農を希望する人などを対象に、農業者の高齢化や担い手不足を食い止めるとともに、時代の変化に合わせた経営感覚を養うため、必要となる知識・技術を習得しているものです。

これまでに、農業経営や農業金融、各種作物の栽培方法などをテーマに行われ、10回目となった今回は、株式会社みちのくクボタ十

和田営業所から講師を招き、トラクターを長持ちさせるセルフ・メンテナンスについて学びました。受講者は、エンジン部分や走行について説明を受けた後、「ロータリー部分のセッティングのコツ」や「オイル交換のタイミング」等について学びました。受講した方々は積極的に質問をし、点検作業について知識を深めていました。

小中学校へ消毒液寄贈 (※写真3)

(※写真3)

11月8日、八戸法人会三戸支部の松本順一副支部長が尾形真一朗教育長のもとを訪れ、社会貢献事業の一環として手指消毒剤を寄贈しました。

手指消毒剤の寄贈は三戸地区内の全小中学校を対象に行っているもので、今回、田子町には500ミリリットル入りの速乾性手指消毒剤9本を寄贈しました。

松本副支部長は「町の子



(写真2) アグリカレッジの様子



(写真1) 相撲の取り方を指導する舞の海さん



(写真3) 目録と消毒液を手渡す松本副支部長(左)

どもたちのために使っていたきたい」と目録を尾形教育長へ手渡ししました。尾形教育長は「これから風邪やインフルエンザが流行する季節になるので活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。

寄贈された消毒液は各学校に配布され、児童生徒の感染症予防に役立てられます。

第11回田子ひとくめや文化祭

(※写真4・5)

11月9日と10日の2日間、中央公民館と農業者トレーニングセンターで田子ひとくめや文化祭が開催されました。

中央公民館では、健康測定機器での健康度チェックや反射神経チェック、だし活・だす活のPRなど、自身の健康づくりや生活習慣について考える健康コーナーが企画されました。

また、9月26日から開始された田子町LINE公式

アカウントの登録コーナーも設けられ、多くの町民の方に登録方法や、使い方が周知されました。

農業者トレーニングセンターでは、児童・生徒美術作品や田子町文化協会作品などが展示され、訪れた方々は思い思いに作品を鑑賞して楽しみました。

そのほか、特設ステージでは農産物どっぴきやにく共進会表彰式、コミュニケーション広場では丸太切りや脱穀体験、みろく館では藍染め体験など、体験型のイベントも行われ、会場はにぎわいを見せました。

田子神楽養成講座成果発表会

(※写真6)

11月10日、田子ひとくめや文化祭ステージイベントで「田子神楽養成講座成果発表会」が行われました。田子神楽養成講座は、青森県無形民俗文化財に指定されている田子神楽の伝統芸能の保存と、後世に伝える

ことを学ぶ機会として、6月から10月まで、毎月2回練習が行われてきました。

今年は園児から高校生の計35名が受講し、傘舞、番楽、笠舞、盆舞の4演目を披露しました。来賓や保護者、来場した観客に見守られながら、緊張しながらも堂々と力強い舞を披露し、観客席からは大きな拍手が送られました。

演技終了後、田子神楽保存会の宇藤堅二会長から養成講座修了証が送られ、受講生たちは「来年も受講してもっと上手になりたい」「二つひとつの技を磨いていきたい」と語りました。

優れた功績を讃えて、田子町表彰条例表彰式

(※写真7)

11月15日、役場第一会議室で令和6年度田子町表彰条例表彰式が行われました。田子町表彰条例では、公共の福祉の増進に功労のあった者、または広く町民の模



(写真6) 盆舞披露の様子



(写真4) たつことも園展示作品



(写真5) 何が出るかな「農産物どっぴき」

たっこまち地域おこし協力隊☆活動録

◆青森米の可能性を確認

こんにちは！木村治樹隊員です！
先日、六戸町にある農産物加工研究所で行われた米粉に関する研修会に参加しました。当日は製粉会社の方の講演だけでなく、実習も兼ねた研修会でした。私はパン屋として小麦を主に扱いますが、小麦アレルギーの方もいますし、知識を深める大変貴重な機会となりました。

来年からは田子のお米で作ったもちもち素材のパンも販売していく予定です。何かしらのご希望があれば、役場や町内で会った時にでも、気軽にお声がけください。



◆初ひとくるめや文化祭、初出店！

大村優太隊員です。先日、初めてひとくるめや文化祭に参加しました。

私は、田子町のにんにく振興に少しでもつなげればと考え、にんにく入りフライドポテトなる商品を作成し、お客様に提供させていただきました。今回は無料配布をして試食していただき、ご感想などをアンケートに記入してもらいました。



ほとんどの方からとてもいい反応をいただけたのと、こうしたらもっとおいしくなるというようなアイデアもたくさんいただき、私にとって非常に良い経験になりました。今後は、皆様からいただいたご意見を取り入れながら、商品化を目指してみようと思っています。乞うご期待！

◆組み合わせは無限大！“カラフルたこ焼き講座”

吉村悠司隊員です。11月下旬に『ふわトロたこ焼き講座』の初回を田子町陶芸教室さんで行いました！大阪のふわトロ風のたこ焼きを家庭用たこ焼き器で作るためのコツをお伝えしました。その後、参加者の皆さんで実際に「生地を入れ・つつき・回す」ところを一緒に体験してもらいました。チーズやお芋などいろいろな具材があるとさらに楽しいです！

年明け以降、学童やサロン活動等でも行っていこうと考えていますので、ぜひタコパで盛り上がりましょう！



◆150周年記念式典！

こんにちは、大西主真隊員です。11月24日、田子小学校の創立150周年記念式典に町の広報取材として参加させていただきました。

青森県の小学校の中に入ることとは今回が初めてでしたので、学校の作り等に私が育った地域との違いがいくつかあって驚きました。廊下がすごく広いことや校庭が広いこと、敷地内に芝生が多いこと、校舎の内外が綺麗なことなど、とてもうらやましく思いました。



今回は栄えある式典に参加させていただき、とてもうれしく思います。また、今後も田子小学校の生徒様・各関係者様と素敵なご縁があるとうれしいです！

範となるべき者を表彰することを目的に毎年行われています。今年は、地方自治の振興発展などに貢献した町民7名が受賞しました。

表彰式では、山本晴美町長が「各分野において優れた功績を残されました受賞者各位に心から敬意と感謝の意を表します。今後も町政へのご指導とご鞭撻を賜り、住民が安心して暮らせ

る住みよいまちづくりにご尽力いただきたい」と祝辞を述べました。

受賞者を代表し、藤村一豊さんは「町発展と住民福祉の向上のため、今後とも各々の立場でより一層努力する所存であります」と謝辞を述べました。受賞者の功績は次のとおりです。

(敬称略)

- ◎地方自治の振興発展に貢献
- ▽日澤守章
- (元農業委員会委員)
- ▽中沢和枝(保健推進員)
- ◎貯蓄、納税、消防及び統計について著しく貢献
- ▽堀合輝彦(田子町消防団)
- ▽藤村一豊(田子町消防団)
- ▽中平幸男(田子町消防団)
- ▽赤野義和(田子町消防団)
- ▽宮永正幸(田子町消防団)



(写真7) 条例表彰受賞者の方々

令和7年所得申告相談について

田子町では、令和7年所得申告相談を令和7年2月～3月にかけて実施します。

コロナウイルス感染症対策（申告者の会場滞在時間短縮）として、今年も申告相談当日の農業や営業の収入、経費、医療費控除等の計算は中止いたします。それに伴い、今年も計算が不安な方向けに事前計算会を行います。

詳細は12月全戸配布のチラシをご覧ください。

問 役場税務課税務グループ（大久保） ☎ 20-7112



令和7年度償却資産申告について

令和7年度の償却資産申告書の提出期限は令和7年1月31日（金）です。期限間近は窓口が混雑しますので、早めに提出するようご協力をお願いします。

提出期限後に申告された場合、5月上旬に送付する納税通知書に申告内容が反映されないことがありますので、期限内のご提出をお願いします。

▼申告の対象となる償却資産例

- ・構築物（舗装路面、フェンスなど）
- ・機械及び装置（未稼働状態の物も含む）
- ・車両及び運搬具（大型特殊自動車など）

▼申告の対象とならない償却資産例

- ・土地や家屋
- ・自動車税及び軽自動車税の対象となるもの
- ・無形減価償却資産（特許権、営業権など）

▼提出先 役場税務課税務グループ

問 役場税務課税務グループ（和田） ☎ 20-7112



田子町農地バンク事業へ登録してみませんか？ 貸したい・売りたい農地を登録してみましょう！

田子町農業委員会では、農地の所有者等から“貸したい、売りたい”農地の情報を取りまとめ、意欲ある担い手へ結びつけるとともに、農地の有効利用や遊休農地及び荒廃農地の発生防止または解消に寄与することを目指し、田子町農地情報バンク事業を実施しております。

農地所有者で、“貸したい、売りたい”農地がある方や、事業内容を詳しく聞きたい方は、農業委員会までお申し込みまたは、お問い合わせください。

また、町ホームページへも内容を掲載しておりますので、そちらもご覧ください。

▼申込期間 通年（いつでもお問い合わせ可能）

▼申込場所 田子町農業委員会（役場1階）

問 田子町農業委員会 ☎ 20-7120



役場等年末年始休業のお知らせ

◎各公共施設

▼12月28日（土）～1月5日（日）

田子町役場、せせらぎの郷、町立田子診療所、
タプコピアンプラザ

▼12月29日（日）～1月3日（金）

中央公民館、上郷公民館、農業者トレーニングセンター

▼12月28日（土）～1月4日（土）

町立図書館



◎社会福祉協議会関係

	12月 28 (土)	29 (日)	30 (月)	31 (火)	1月 1 (水)	2 (木)	3 (金)	4 (土)	5 (日)
移送サービス	休	休	休	休	休	休	休	休	休
老人福祉センター	休	休	休	休	休	休	休	休	休
学童保育		休	休	休	休	休	休		休
デイサービス		休			休				休
配食サービス		休			休	休	休		休
ヘルパー									

まだ、マイナ保険証をお持ちでなくても、 これまでどおり医療を受けられます

今年の12月2日に、現行の健康保険証は新たに発行されなくなり、マイナ保険証を基本とする仕組みに移行します。切り替えがまだお済みでない方も申請不要で届けられる資格確認書で保険診療を受けられますのでご安心ください。

また、今お持ちの保険証は有効期限まで利用できます。有効期限が切れる場合でも、必要な方には資格確認書が交付されます。

◎マイナ保険証をお持ちでない方

保険証の期限前に申請不要で資格確認書をお届けします。

◎新たに後期高齢者になった方

申請不要で資格確認書をお届けします。

※来年7月末まで

◎マイナ保険証での受診が困難な方（ご高齢の方、障害をお持ちの方など）

申請いただくことで資格確認書をお届けします。

診療履歴に基づいたより良い医療が受けられるなど、便利で安全なマイナ保険証への切り替えをご検討ください。



問 役場住民課福祉グループ（奥寺・尾形） ☎ 20-7119

■ 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1. 交通事故等にあったとき

交通事故や暴力等、第三者（自分以外の人）の行為によって負傷され、被保険者証、マイナ保険証または資格確認書を使って治療を受けたときは、必ずお住まいの市町村へ届出してください。また、自損事故の場合も届出が必要です。

2. 「医療費通知書」の送付について

医療費通知書は、ご自身の受けた医療の状況を知っていただくために年1回お送りするお知らせです。令和6年1月から同年12月診療分の医療費通知書は、令和7年2月末に発送します。

確定申告にご利用される方には、令和6年1月から同年11月診療分が記載された医療費通知書を発行することができますので、2月3日から設置するコールセンターへ、被保険者番号がわかるもの（被保険者証または資格確認書）をご用意の上でご連絡ください。コールセンターの電話番号は、1月中旬頃に青森県後期高齢者医療広域連合のホームページに掲載するほか、役場住民課窓口にも掲示します。

なお、確定申告に利用するための1年分の医療費通知情報は、例年2月9日からマイナポータルでも取得可能です。

問 役場住民課福祉グループ（尾形） ☎ 20-7119

問 青森県後期高齢者医療広域連合

☎ 017-721-3821

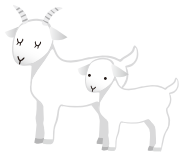


■ 家畜（牛・馬・めん羊・山羊・豚・鶏等）を飼育しているみなさまへ

家畜を飼っているすべての方は、家畜の伝染性疾病的発生予防やまん延を防止することを目的とした「家畜伝染病予防法」により、年1回、その飼育状況を報告することが法律で義務付けられています。

令和7年2月1日現在の状況について、報告書を作成し提出してください。

▼対象家畜 牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏（シャモ、チャボ、ウコッケイ等を含む）、あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥



※なお、愛玩用（ペット）として少数を飼育する場合であっても報告が必要です。

▼報告様式 八戸家畜保健衛生所または役場産業振興課で配布（八戸家畜保健衛生所ウェブサイトからダウンロード可）

▼提出期日 3月7日（金）まで

▼提出方法 ①郵送、FAX、電子メールまたは持参
②農林水産省共通申請サービス（eMAFF）

▼提出先（※） 八戸家畜保健衛生所、三八地域県民局地域農林水産部畜産課または役場産業振興課（※提出方法①の場合）

問 八戸家畜保健衛生所

☎ 0178-27-7415 FAX 0178-27-7418

問 役場産業振興課 ☎ 20-7115 FAX 32-4294

■ 県税の口座振替のお願い

県の税金の納付は、便利で、安全・確実な口座振替をご利用ください。

口座振替を利用できる県税は、自動車税種別割、個人事業税、法人県民税・法人事業税・特別法人事業税、軽油引取税です。最寄りの取扱金融機関または県税部で、通帳と預貯金の届出印をお持ちいただければ、簡単に手続きできます。

自動車税種別割の口座振替申込み期限は、毎年4月30日ですので、お早めにお申込みください。

取扱金融機関は、県内に本支店がある地方銀行、信用金庫、信用組合、労働金庫、農協、漁協、ゆうちょ銀行です。（県外本店の金融機関は県内支店に限られます。）

なお、口座振替済通知書及び自動車税種別割納税証明書の送付は行いません。口座振替による納付の確認については、預貯金通帳への記帳でご確認ください。

問 三八地域県民局県税部納税管理課

☎ 0178-27-5111 内線211・357・327

■ 郵便局で参加するスマホ教室

◎基礎から応用まで学べる

▽スマホの基本操作を知りたい▽LINEの使い方がわからない▽カメラの使い方を知りたい▽安全な使い方を知りたい など



事前予約で何回でも無料！・講師と1対1の個別授業！・携帯会社はどこでもOK！

ご夫婦やご家族の同席も可能です。

▼期間 2025年1月末まで※

▼時間 平日 午前10時～午後5時

参加無料

（1講座60分、最終は午後4時開始です）

▼場所 田子郵便局 田子町大字田子字天神堂向137-2

問 楽天シニアフリーダイヤル ☎ 0120-955-545

問 田子郵便局 ☎ 32-3360

※予告なく早期で事業が終了する場合がございます。

※ご来局いただき、空き状況によっては当日予約での参加も可能です。

※対象の郵便局でのみ参加できます。

■ 放送大学青森学習センターの移転について

この度、青森学習センターが下記の住所に移転することになりましたのでお知らせいたします。

▼新住所 〒036-8003 青森県弘前市駅前町9-20
ヒロ口4階

▼電話番号及びFAX番号 変更なし
☎0172-38-0500 FAX 0172-38-1299

▼移転日 2025年3月末に移転し、4月1日新住所で開所いたします。

■ 八戸工科学院 令和7年度入校生募集

本学院は、離職した方、資格取得を目指す方、県内での再就職をお考えの方に専門的な知識・技能の習得を支援する職業能力開発校です。

▼募集

- ・2年コース：機械加工科、自動車整備科、総合設備科、スマートFA技術科
- ・1年コース：溶接施工科

▼応募資格 高卒以上
(令和7年3月卒業見込含む)

▼試験日 2月14日(金)

▼申込締切 2月7日(金)まで

☎八戸工科学院学生募集係 ☎0178-28-6811



■ 放送大学入学生募集のお知らせ

- 放送大学では、4月入学生を募集しています。
- 幅広い年代の方が大学卒業や学びの楽しみなど、様々な目的で学んでいます。
- 授業はインターネットやBS放送で視聴し、1科目から学ぶことができます。
- 出願期間は、3月11日(火)まで。
- お気軽に八戸サテライトスペース(☎0178-70-1663)までお問い合わせください。
- 詳しくは、放送大学ホームページをご覧ください。
<https://www.ouj.ac.jp>

■ あなたも看護補助者として働きませんか

青森県ナースセンターでは、看護補助者の無料職業相談を開始しました。資格のない方も安心して就業できるよう、研修や病院見学を準備しています。ぜひご相談ください。

※青森県ナースセンター(青森市)では来所・電話・メールで随時、相談を受け付けています。平日9時~12時・13時~16時、どうぞご利用ください。



☎公益社団法人青森県看護協会青森県ナースセンター
〒030-0822青森市中央3-20-30 県民福祉プラザ3階
☎017-723-4580 FAX 017-735-3836
メールアドレス：aomori@nurse-center.net
URL：https://aomori-nurse.jp

みなさんにご紹介！ たっこ町民のウチゴハン

ひとくるめや文化祭でみなさんが体験した「食育SAT(サット)システム」。実物大フードモデルを選ぶだけ。瞬時にいつもの食事のバランスチェックができます。今月は星5つ判定の満点者、食生活改善推進委員会会長の朝食をご紹介します。



内容

ご飯
具だくさんの味噌汁
目玉焼き
納豆
青菜の小鉢
牛乳

GOOD ポイント

- ▽朝は1杯の味噌汁から。身体が温まり代謝がUP。味噌汁は1日1杯「朝の1杯」が健康の素。
- ▽朝の納豆は筋肉量維持に◎。卵は夜の睡眠に効果的。朝食を摂り、日光を浴びると睡眠改善に。
- ▽朝の乳製品は骨格筋保持に◎。強い骨をつくるために、乳製品は朝夕の1日2回がおすすめ。

(地域包括支援課栄養士 本木)

■ 赤十字活動にご支援をお願いします

赤十字は、動いてる！
あなたと想いをひとつにして。

赤十字は、動いてる！
±SAVE365

日本赤十字社青森県支部は、災害・紛争などから命を守り、苦痛を軽減する活動をはじめ、平時は教育現場や自治会などで防災・減災の講習会やボランティア活動などを展開しています。

こうした活動は、毎年2月頃から自治会・町内会などの赤十字ボランティアが戸別訪問をさせていただき、寄せられた会費や寄付金によって支えられています。

本年も引き続き、町民の皆様のあたたかいご支援を心よりお願い申し上げます。

☎日本赤十字社青森県支部総務課会員係
〒030-0861青森市長島1丁目3番1号
☎017-722-2011

☎日本赤十字社青森県支部田子町分区
役場住民課住民環境グループ(大橋) ☎20-7113



■行事等に関するお問い合わせは、田子町中央公民館 (☎20-7070 担当：山本、中村)
または上郷公民館 (☎33-1811) までお願いします。

スポネットたっこからのお知らせ

●町民ふれあいフットサル大会

- ▽と き 1月19日(日)
- ▽ところ 農業者トレーニングセンター
- ▽参加費 1チーム5,000円
- ▽申込 1月10日(金)まで



田子町子ども会育成連絡協議会からのお知らせ

●出前講座

- ▽と き 1月18日(土)
- ▽ところ 田子町中央公民館
- ▽参加費 無料
- ▽内 容 昔遊び(めんこ、竹馬など)
- ▽申込 1月10日(金)まで



令和7年田子町二十歳を祝う会について

- ▽と き 1月12日(日) 午後1時～
(受付は午後0時15分から)
- ▽ところ 中央公民館ホール
- ▽内 容 式典・祝賀パーティ



みんなでチャレンジ 公民館講座のお知らせ

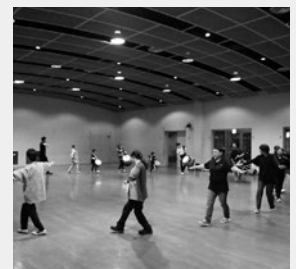
●いけばな講座

- ▽と き 1月18日(土) 午後6時30分～8時30分
- ▽ところ 中央公民館研修室
- ▽参加費 花材代1,000円程度
- ▽持ち物 花鋏、水入れ用ボウル、タオル等
※1月10日(金)までの申込みが必要です。



●ナニヤドヤラ講座

- ▽と き 1月7日(火)・15日(水)・22日(水)
29日(水) 午後7時～9時
- ▽ところ 中央公民館ホール
- ▽対象者 小学生以上(高校生以下の方は保護者同伴)
※事前申込は不要です。会場まで直接お越しください。



●フラワーアレンジメント教室

- ▽と き 1月28日(火) 午後7時～9時
- ▽ところ 上郷公民館
- ▽参加費 3,000円程度
- ▽内 容 冬の寄せ植え
※1月20日(月)までの申込みが必要です。



※日程や内容に変更が生じることもあります。講座情報は
その都度TCVやデータ放送、チラシでお知らせします。

図書館情報

「あおもり冬の読書週間」 1月5日～1月25日 「ウチの推し本」第2弾「大人にも勧めたい子どもの本」

●「大人にも勧めたい子どもの本」特集

児童文学の中には、大人でも楽しめる物語があります。好奇心が強く、感受性豊かな子どもにももちろんお勧めの本です。勇気、やさしさ、友情、愛情……。ご家族みなさんでどうぞご利用ください。

- ザ・ギバー／記憶を伝える者
- 怪物はささやく
- ジョコンダ夫人の肖像
- きつねの橋



●年末年始休館日のお知らせ

▽期間 12月28日(土)～1月4日(土)の8日間

利用者のみなさまには大変ご不便をおかけしますが、どうぞご了承ください。この期間中は本を返却する「ブックポスト」はなるべくご利用にならず、1月5日(日)以降の返却をお願いします。

●紙芝居と本の読み聞かせ

▽日時 1月11日(土)

午前11時15分から

▽内容 「つつじの会」が田子町の昔話を紙芝居で実演します。

▽対象 どなたでもご覧になれます。

●古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▽期間 1月18日(土)から

本がなくなり次第終了します。

▽内容 古雑誌(一人3冊まで)と古本(一人何冊でも)を差し上げ

▽対象 図書館の貸出券をお持ちの中学生以上の方

図書館おやすみカレンダー

2024							12月
日	月	火	水	木	金	土	
1	2	3	4	5	6	7	が▼色の濃いです。
8	9	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31					
2025							1月
日	月	火	水	木	金	土	
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30	31		

田子町立図書館(担当: 川村)
☎20-7221

1月の図書館行事

▼1/8(水)

ブックスタート／せせらぎの郷

▼1/11(土) 午前11時15分～

紙芝居と本の読み聞かせ

▼1/18(土)～

古雑誌・古本お持ち帰りコーナー

▼1/22(水)

セカンドブック／せせらぎの郷

図書館の開館時間

水～土 午前10時～午後6時

日曜日 午前10時～午後4時

図書館休館日

毎週月曜日・火曜日・祝日・第4木曜日
(館内整理日)

新刊案内

●医療

▽養老先生、がんになる／養老孟司／493頁

▽60歳から頭はどんどんよくなる！／和田秀樹／498頁

●社会、家族

▽自分でババツと書ける確定申告／345頁

▽母親になって後悔してる、といえたら／高橋歩唯／367頁

●歴史・時代小説

▽ゆるし／あさのあつこほか／913頁

▽江戸旨いもの尽くし／今井絵美子ほか／913頁

▽五葉のまつり／今村翔吾／913頁

▽てらこや青義堂／師匠、走る／今村翔吾／913頁

▽新本所おけら長屋2／畠山健二／913頁

▽怨返し／古道具屋皆塵堂10／輪渡颯介／913頁

●ミステリー・警察小説など

▽邪鬼の泪／浮雲心霊奇譚9／神永学／913頁

▽悪い夏／染井為人／913頁

▽連続殺人鬼カエル男完結編／中山七里／913頁

▽架空犯／東野圭吾／913頁

●そのほかの小説など

▽人魚が逃げた／青山美智子／913頁

▽恋とか愛とかやさしさなら／穂ミチ／913頁

▽ひまわり／新川帆立／913頁

▽雷と走る／千早茜／913頁

▽うそコンシェルジュ／津村記久子／913頁

▽富士山／平野啓一郎／913頁

▽最高のウエディングケーキの作り方／古内一絵／913頁

▽また団地のふたり／藤野千夜／913頁

▽ドヴォルザークに染まるころ／町田そのこ／913頁

▽婚活マエストロ／宮島未奈／913頁

▽婚活食堂12／山口恵以子／913頁

▽肉食主義者／ハン・ガン／929頁

●エッセイなど

▽愛のエネルギー家事／めぐるお金と幸せ／加茂谷真紀／159頁

▽「さ・か・さ」の学校／加藤登紀子／767頁

▽カズキはクラスの太陽だ！／平田江津子／916頁

▽思い出の記／小泉節子／930頁

■警察署コーナー



●冬道のスリップ事故を防止しよう

◎冬期間のスリップ事故の特徴
午前7時から午前8時台に多発傾向にあります。追突事故が最も多く、全体の約6割を占めています。



◎冬道の安全走行のポイント
○ゆとりで走ろう、心と時間と車間距離
・1割以上のスピードダウン
・2倍以上の車間距離
・3分以上早めの出発

■消防署コーナー



●楽しい年末年始を迎えるために

火を取り扱う機会が増えるこの時期、各家庭におかれましては、次のことに注意しましょう。

◎住宅防火・いのちを守る4つの習慣

▽寝たばこは絶対にしない、させない。▽ストーブの周りに燃えやすいものを置かない。▽こんろを使う時は火のそばを離れない。▽コンセントはほこりを掃除し、不必要なプラグは抜く。

◎お願い

何かと忙しいため火に對す

・急ブレーキや急ハンドルなど急のつく動作は控える
○カーブ手前では十分に減速を！

○降雪や吹雪により視界が悪いときは、昼間でもライトを点灯して、自分の車の存在を相手に知らせましょう。

○坂道の走行には注意！
・冷え込みの厳しい朝や夜は、道路に雪がなくても路面凍結の恐れがあります。

・路面が凍結しやすい橋やトンネル、日陰を走行する際は特に注意しましょう！

▼三戸警察署田子警察官駐在所
☎32-3109

る注意がおそろそかになりがちです。火を使った後や、お出かけ前、お休み前にはもう一度火の元を確かめ、火災のない年末年始にしましょう。

◎トラクタの事故に注意

・停車をさせる時は、駐車ブレーキをかけましょう。

・ブレーキは左右の連結解除を確認し、作業に応じて使い分けましょう。また、走行時は必ず連結しましょう。

・安全フレームは立てて使用しましょう。

・除雪をする時は、降雪前の地形を把握し転倒防止に努めましょう。

▼三戸消防署 田子分署

☎32-3104

1月の主な保健・介護予防事業予定表

7 (火)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	21 (火)	骨コツ貯筋教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～11:30
8 (水)	乳児健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午	22 (水)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30
10 (金)	たっこオレンジカフェ (みろく館) 午前10:00～11:30	23 (木)	こども健診 (せせらぎの郷) 午前9:30～正午
12 (日)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30	24 (金)	子宮がん・乳がん検診 (中央公民館) 午前11:00～午後2:00
14 (火)	介護職員初任者研修 (第16回) (せせらぎの郷) 午前9:45～午後5:05	27 (月)	介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午
15 (水)	生きがい倶楽部 (老人福祉センター) 午前10:00～午後2:30	28 (火)	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30
16 (木)	予防接種 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	29 (水)	子宮がん・乳がん検診 (中央公民館) 午前11:00～午後2:00
17 (金)	高血圧予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午	30 (木)	認知症予防教室 (せせらぎの郷) 午後1:30～3:30
20 (月)	八戸若者サポートステーション無料出張相談会 (せせらぎの郷) 午後1:00～5:00	31 (金)	運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00
21 (火)	運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00		
	生きがい倶楽部 (上郷公民館) 午前10:00～午後2:30		
	介護予防教室 (せせらぎの郷) 午前10:00～正午		
	運動教室 (中央公民館) 午後2:00～3:00		
	4歳児相談 (せせらぎの郷) 午後2:00～4:00		

町の人口

令和6年11月30日現在

世帯数/2054 (-1)
人口/4730 (-4)
男/2286 (±0)
女/2444 (-4)
() 内は前月比です

誕生

●村木咲玲風 (貴之・里愛)/七日市
※ () 内はご両親、"/" のあとは行政区です

お悔やみ

●川守田スヨ (91歳) 下本町
●高橋やす (96歳) 上風張
※ () 内は享年、() のあとは行政区です



心の相談窓口

役場地域包括支援課 ☎20-7100

学校の話 田子小学校

●2学期の田子小学校の様子

9月2日に田子駐在所のご協力のもと、昼休みに不審者が侵入したという想定で訓練を行いました。しつこい不審者役に対応することにより、より実際に即した訓練をすることができました。

9月4日からの函館修学旅行では、天候、児童の体調がよく、たくさんのおい思い出を作ることができました。また、旅行2日目、3日目の昼食を、子どもたち自身がお店を探して食べました。

9月28日の学習発表会は、今年度もバラエティに富んだ演目で、笑いあり涙ありとおおいに盛り上がりしました。

10月8日には、創立150周年記念事業の一環として、「劇団民話芸術座(東京)」の『寝太郎物語』の演劇を鑑賞しました。当日は、5・6年児童代表による朗読劇や6年生の女子が子役として参加するなど、貴重な体験の時間にもなりました。

10月17日には、三戸消防署田子分署、サトー防災のご協力のもと、児童職員対象の「総合防災訓練(地震火災想定)」を行いました。



地震車・スモーク・消火体験など、充実の体験内容で、職員も久々に消火栓からの放水訓練を行うことができました。

11月6日には、三戸郡小学校教育研究会「図画工作」の授業発表(3年生)が本校で行われ、郡内の小学校の先生が集まりました。3年生は、段ボールをいろいろな方法で加工して様々な形を作る活動に意欲的に取り組んでいました。

11月9日には、創立150周年記念式典に向け、早朝奉仕活動を行いました。たくさんのお子さん、保護者の皆さんが集まり、式典に来てくださる方が気持ちよく過ごせるように窓磨きを丁寧に行い、ピカピカにしてくれました。

そして、11月24日の創立150周年記念式典と記念祝賀会。たくさんの方と150周年をお祝いすることができました。詳しくは、別ページに掲載されている記事をご覧ください。

(原稿・画像提供 田子小学校)



タプコピアン文芸

みろく吟社(会長 築田孝芳)

俳句

まだ残る原風景といふ桔野

やなだ翠芳(孝芳)

観音堂穴より覗く神の留守

森きよし(清)

雪囲い終えて安堵の眠りかな

川村キエ

冬支度色とりどりに山眠る

山本一枝子

焼き芋の笛いようひようと街暮るる

中村磨也(忠充)

暖冬や暮らしやすさを垣間見せ 原秋月(菊次郎)

みろく吟社では会員を募集しています。俳句に興味のある方は、築田(☎090-2605-1974)までご連絡ください。

TCV(田子町ケーブルテレビジョン) からのお知らせ

◎サポートセンター(月曜～金曜 午前9時～午後5時)

☎0120-557-759(祝日を除く)

加入の申込・変更・廃止、ケーブルの移設などの際にご連絡ください。

◎故障受付(24時間) ☎0120-262-750

テレビが映らない、などの故障時にご連絡ください。



住み慣れた田子町で助け合いながら暮らし続けられる
「田子町型地域共生社会」の実現へ

地域共生社会とは

住み慣れた地域で暮らし続けるために、地域の住民が互いに支え合い、共に暮らしやすい環境を作る社会のことです。高齢者や障がい者をはじめ、すべての人々が地域で孤立せず、安心して暮らし続けられるよう、地域資源や人々のネットワークを活用し、共に助け合う社会を目指すものです。

そのためには

「支える側」「支えられる側」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えてつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指します。



いま、取り組んでいます

そこで田子町らしい地域共生社会の実現のために、「保健医療」「地域福祉」「子ども子育て」「障がい福祉」「住民生活」といった、5つの分野に分かれた田子町保健医療福祉推進協議会を核として、地域の課題解決に向けた取り組みを進めています。



次号からは

「保健医療」「地域福祉」「子ども子育て」「障がい福祉」「住民生活」の、5つの分野に分かれた専門部会 の内容についてご紹介していきます！

地域おこし協力隊
木村治樹隊員が取材！

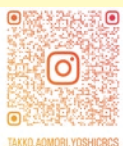
町内でがんばる若者を紹介します



令和6年5月に、田子町地域おこし協力隊に着任された吉村悠司さん(23)は大阪府豊中市出身で、地元の大学に在学時に学生団体を立ち上げ、カフェスペースの運営や地元の商店街と協力しマルシェを開催するなど、人と人がモノやコトを通してつながる活動を行われていました。全国規模で交流の場を広げられていた中で、ご縁から田子町のお試し協力隊の制度を利用され「自然の豊かさ、人の温かさに触れ、とても心地が良かったです。ベトナムの人の多さにビックリした」と田子町で自らが活動することに可能性を見出し、移住を決断されたそうです。「社会人経験や一人暮らしの経験がない部分での不安はありましたが、ワクワクの気持ちの方が強かったです。現在移住して数カ月が経ちましたが、毎日誰かとコミュニケーションがとれるし、いろいろなイベントに携われて、とても楽しく活動させてもらってます」と近況を語られました。

今後については「町民の皆さん、特に子どもたちが集える場所づくりがしたいので、気軽に立ち寄れる粉ものの飲食

店を開業したいです。そこから町民の皆さんにも発信していただける場所にしたいですし、自らが注目され続けることで、田子町がより注目され、活気につながっていきたいと考えています。本当に楽しい町ですから田子町は！」と元気に力強く明日を見据えられています。



吉村隊員の SNS アカウント

はじめてのハッピーバースデー

令和5年12月に生まれた満1歳のお友だちです。



●清水梨帆ちゃん
R5.12.1

(七日市・女の子)

1歳おめでとう！前歯が生えて、ずり這いも上手になったね！いっぱい食べて遊んで元気に育ってね！



●遠澤唯翔ちゃん
R5.12.8

(下田子・男の子)

お誕生日おめでとう！いつもあなたの笑顔に癒されています！これからもねえねと仲良く元気に育ってね♡